

# 後志教育

No.44

後志教育研修センターだより  
平成23年11月10日 発行  
TEL0136-22-1337  
FAX0136-22-2681

## 研修センターホームページの充実

センターの情報を発信する手だてとして、センター便りの発行を考え取り組んできました。

更に、今年度 研修センターの業務内容の中で大きく変化してきたのは、ホームページの充実であったと実感しております。

一昨年の後半から、パソコンについて熟知している庶務主事の沼田さんがホームページの分野を担当するようになり、内容の改善を図ってきました。この一年アクセス数がうなぎ登りに伸びてきており、皆さんとセンターが身近になっていくように思われます。

アクセス数は10年1月-4997件 10年11月-7153件 11年11月7日-9901件) となっております。



改善の内容はとして次のことに取り組んできました。

- 研修センター行事カレンダー3ヶ月分の掲載。  
このことは、研修講座の日時の確認、教育機関団体への貸し館状況の把握等に役立っている。
- 研修講座の様子を掲載。  
講座の様子を写真、アンケートとの内容と一緒に。  
※受講生の皆さん一度アクセスして下さい。
- 新着図書一覧の掲載  
センターで購入している研究図書を一覧にして紹介。  
そのほかDVDも購入。先生方には是非活用を。

- 調査研究事業の取り組み状況の掲載。

※センター所員（社会教育を含む）の研究紀要内容をPDFにして掲載

- センター便りのPDFを掲載
- 管内のすばらしい教育実践・教育研究団体の紹介
- 後志にふさわしい写真の掲載。



皆さんも是非活用のほどよろしくお願ひします。  
教育研究団体の活動の様子も紹介しております。  
「後志教育研修センター」で検索してください！インターネットのお気に入り欄に入れておいて下さればすぐにアクセス可能です。

## 子どもに学んだあの風景

### 子どもの心の目に学び

#### 〇丸ごと包んで温めて

「ああ、よくきてくれたねえ」と言ってギュッと抱きしめます。私にはそれしかできません。髪がクシヤクシヤになり、涙と鼻と汗で疲れ切った顔、そしてどこかおどおどした目で、泣きじゃくりながら止まらないままギュッとしがみついています。その背中を黙って撫でます。この子は生まれてから今日まで、何を見聞きし、何を考え、どのように生きてきたのだろう。私たちにはわかりません。生きる術だろうか。心の奥に閉じこめている大事な部分は容易には語りません。けれど、その目は、正直に語ってくれます。愛されたいこと、精一杯頑張っていること、自分でも心の落ち着く場所が見当たらないことなどを。

担任だけではなく、同学年職員もアシスタントも養護教諭も栄養教諭も、全ての職員がその子の全てを丸ごと包んで温めます。

移りゆく季節に焦ることなく温めて、温めて、温め続けてやっと「信頼」という兆しが見えてきました。

「先生大好き」。その目は奥深く澄み、「先生」を信じる目が変わってきました。

その姿から私たちは学びました。温もりは必ず伝わること、温もりから信頼が生まれると言ったことを。

「信頼」は教育の原点であることを。

#### 〇 11月のセンター予定 〇

- 14日(月) 13:00~  
社会教育研修講座
- 15日(火) 14:00~  
第二回所員会議
- 16日(水) 13:30~  
第3回組合教育委員会



ある教育雑誌を読んでいたら、心に響く随筆が載っていましたので紹介します。書いたのは兵庫県の校長先生(女性)です。私たちもいつも信頼を求めているのではないのでしょうか。